

**被害にあわないために！**

- 短時間の駐輪でも必ず鍵をかけましょう！
- シリンダーキーとワイヤーロックで二重ロックしましょう！
- 自転車を路上に放置することはやめましょう！
- 防犯登録をしましょう！

平成27年における松原市の街頭犯罪のうち、約6割が自転車の盗難であり、松原市内で年間500～600台の自転車が盗難被害に遭っています。また、被害に遭った自転車のうち半数以上が鍵をかけていない状態で盗まれています。

**自転車の盗難に  
「注意」ください！**

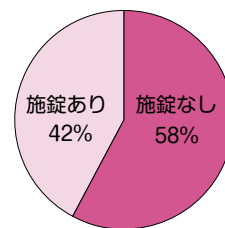
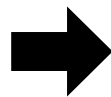
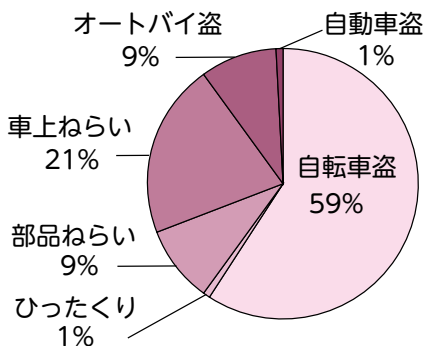
「みんなのでつくる 安心・安全なまちづくり」  
防犯は一人ひとりの心がけから



「SC マンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくり「セーフコミュニティ」について知っていただくための連載です。  
▼問合せ 市民協働課

平成27年 松原市における街頭犯罪

出典：警察統計



被害に遭った自転車のうち  
半数以上が鍵をかけていなかった！



▲ワイヤーロック取り付け  
キャンペーンの様子

▼駐輪場に設置している路面標示



セーフコミュニティ犯罪の防止対策委員会では、自転車の施錠を呼びかける啓発活動を行っています。河内松原駅前、河内天美駅前および阪南大学の駐輪場に、自転車の施錠を促す路面標示や啓発看板を設置し、注意を呼びかけています。  
また、ワイヤーロックの取付キャンペーンをおこない、二重ロックの呼びかけも行いました。

**盗られるで鍵かけてや**

**車上ねらい・部品ねらいが増加しています！**

松原市における街頭犯罪認知件数は年々減少傾向にあります。車内の荷物（バッグ、貴重品、工具など）を盗む「車上ねらい」や車に取り付けた部品（カーナビ、ナンバープレートなど）を盗む「部品ねらい」が、前年と比較し増加しています。

車上ねらいの被害の6割以上が駐車場で発生しており、ほんの数分で被害に遭う場合があります。また、荷物や部品が取られなかった場合でも、窓ガラスや鍵の修理代などが発生することもあります。

被害に遭わないために、次のことに注意しましょう。

- 車内には何もない状態、「車内をからっぽ」にしましょう。
- ガラス割りなどの振動に反応する警報装置などを車に取り付けましょう。
- 路上駐車はせず、駐車をするときには人目のつく場所を選びましょう。

